

主な内容

3面 ■ 心身障害者福祉手当等のお知らせ / 4面 ■ 地域の夏の催し情報
7面 ■ プールを楽しく利用するために / 8面 ■ 復興支援応援イベント

発行 ■ 荒川区 ☎(3802)3111 〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 / 毎月1日・11日・21日 / 80000部発行

松尾芭蕉の句碑

行はるや鳥啼魚の目ハなみた

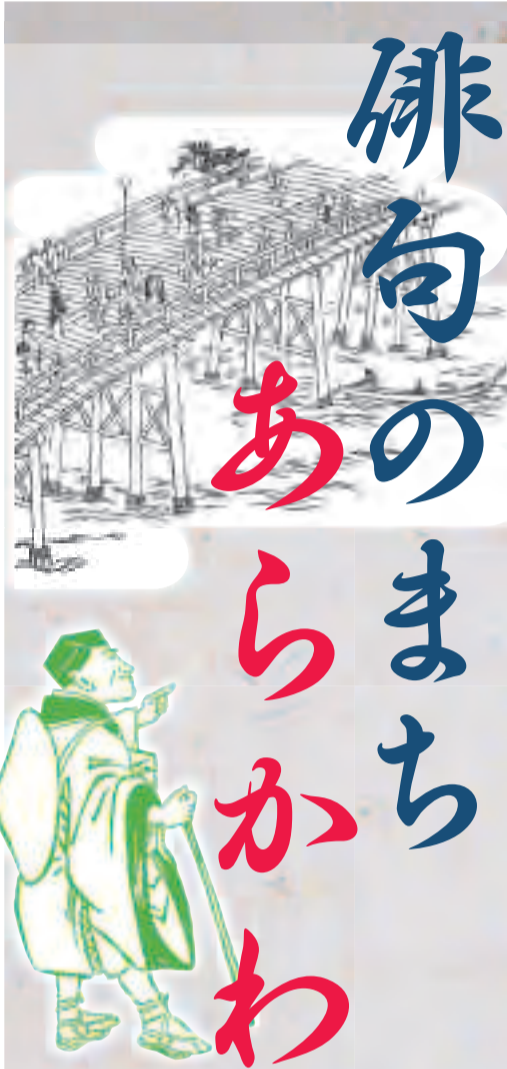


■ 場所 素盞雄神社 (南千住6-60-1)
■ 建立 文政3年(1820年)10月12日
山崎鯉隠 (亀田鵬斎書、建部巢光画)
■ 出典 「おくのほそ道」(岩波文庫、1979年)



■ 場所 養福寺 (西日暮里3-3-8)
■ 建立 寛政4年(1792年)
谷素外・誹談林惣社中
■ 出典 句碑より

談林派歴代の句碑
江戸をもつて鑑とす也花に樽



俳句にまつわるイベントを実施しました

- ▷ 平成24年8月夏休みこども博物館「俳句をつくろう」
- ▷ 平成26年5月奥の細道千住あらかわサミット開催記念イベント「江戸東京芭蕉祭～奥の細道旅立ちの日記念パスツアー」他



3月に実施された子ども俳句相撲大会の様子

荒川区は、松尾芭蕉や正岡子規、芭蕉に影響を与えた談林派の祖、梅翁こと西山宗因など、著名な俳人が多くの俳句を詠んだ地であり、区内各地に句碑が建立されています。

各地に建立された句碑を訪れ、俳句の世界に触れてみませんか。

*ここに紹介した俳句は、碑文どおりに表記しています

問合せ 文化交流推進課 ☎内線2521



■ 場所 本行寺 (西日暮里3-1-3)
■ 建立 昭和61年(1986年)11月15日
長久山三十四世、加茂日量他3人
■ 出典 「七番日記」(「一茶七番日記」上、岩波文庫、2003年)

小林一茶の句碑
陽炎や道灌どの物見塚

正岡子規の句碑
茅坂も団子も月のゆかりかな



■ 場所 羽二重団子本店 (東日暮里5-54-3)
■ 建立 不詳
■ 出典 「子規句集」(岩波文庫、1993年)



■ 場所 本行寺 (西日暮里3-1-3)
■ 建立 昭和61年(1986年)友人一同建立
■ 出典 「草木塔」(『現代日本文学大系95現代句集』、筑摩書房、1973年)

種田山頭火の句碑
ほつと月がある東京に来てゐる

矢立初めの地あらかわ

フォト俳句コンテスト

俳句と写真を組み合わせる表現する「フォト俳句」のコンテストを行います。

募集期間 11月30日(日)まで

テーマ

▽奥の細道

▽矢立初めの地あらかわ

▽家族

*応募は、各テーマ一人1作品

応募方法 区役所6階観光振興課

問合せ 観光振興課 ☎内線461

などで配布する応募用紙に必要事項を明記し、写真を同封の上〒100-8502(住所不要)東京新聞広告局営業推進部宛て郵送、11月30日必着

*東京新聞ホームページ(http://www.senjushakawa.com/)からも応募出来ます

問合せ 観光振興課 ☎内線461

荒川ふるさと文化館 パネル展

続 俳句を探る小さな旅

—芭蕉・梅翁・一茶—

展示解説

直接会場へお越し下さい。

日時 7月26日(土)、8月30日(土) 午後1時30分～2時10分

講師 荒川ふるさと文化館学芸員

入館料 100円(区内在住の中学生以下・65歳以上・障がい者及びその介助者は無料)

会場・問合せ 荒川ふるさと文化館

☎(3807)9234

FAX(3803)7744

*月曜日は休館

奥の細道

千住あらかわサミット

松尾芭蕉生誕370年

27年3月14日に「奥の細道矢立初めの地」である荒川区で、奥の細道ゆかりの自治体等が一堂に会し、芭蕉翁の業績を顕彰し、相互の連携を図りながら交流する「奥の細道千住あらかわサミット」が開催されます。開催を記念して、各種イベントを予定しています。ぜひ、ご参加下さい。

俳句ゆかりの荒川区として

(仮)あらかわ俳句のまち宣言

区では、芸術文化事業の充実を図るため、東京藝術大学などと連携し、さまざまな事業を行って来ました。26年度は、「奥の細道千住あらかわサミット」を契機として、「俳句のまち荒川」を宣言し、俳句文化の裾野を広げていきます。

今後のイベント

10月10日・17日・29日

千住まちあるきツアー

27年3月14日

記念対談

奥の細道矢立初めの地子ども俳句相撲大会

フォト俳句コンテスト表彰式

奥の細道展(仮称)

*詳細は、決まり次第区報等でお知らせします

問合せ 観光振興課 ☎内線461